

「一伝統のサウンドを未来へ」



井手 詩朗 IDE Shiro (指揮)

1984年より東京佼成ウインドオーケストラでプロとしてのキャリアをスタートし首席ホルン奏者をつとめ、常任指揮者F.フェネルの薫陶のもと数々のコンサート、レコーディングをこなす。1988年に小澤征爾率いる新日本フィルハーモニー交響楽団に移籍し首席ホルン奏者として数々の名指揮者、ソリスト達とのコンサート、レコーディングは記憶に新しい。2015年3月を以って27年余り在籍した新日本フィルハーモニー交響楽団を退団後は教育の分野で精力的に活動する。国立音楽大学卒業。1985年第2回日本管打楽器コンクールホルン部門第3位、1988年第5回同コンクール第2位。1990年第1回PMFに参加。ヤマハ株式会社より2015年に発売開始されたフラッグシップモデルYHR-869D.GDは本人プロデュースで大変好評を博している。現在、国立音楽大学副学長、教授、法人理事および国立音楽大学附属中学校・高等学校講師。札幌大谷大学客員教授。PMF芸術企画会議、組織委員会理事を務める。

国立音楽大学ブラスオルケスター

国立音楽大学ブラスオルケスターは、管打楽器専攻3、4年生によって構成される吹奏楽団で、1961年に初来日したパリ・ギャルド・レピュブリケーヌ吹奏楽団から大きな影響を受けました。管弦楽曲の編曲作品を“オーケストラよりもオーケストラのように！”を目標に掲げ、音楽的に質の高い“くにたちサウンド”を作り上げて来ました。近年、定期演奏会には、指揮者にフランソワ・ブーランジェ氏（パリ・ギャルド・レピュブリケーヌ吹奏楽団第9代楽長〔首席指揮者〕・国立音楽大学招聘教授）を迎え、その演奏は好評を得ています。国際交流も積極的に行っており、2011年12月には米国シカゴ市で開催された世界最大の吹奏楽カンファレンス「ミッドウェスト・クリニック」から招待を受け、ファイナル・コンサートへ出演。2014年7月には東南アジア（タイ・シンガポール・ベトナム）演奏旅行を、2016年および2022年5月には浜松で開催された第47回、第52回日本吹奏楽指導者クリニックに出演しています。現在は井手詩朗教授の下、2020年度より作曲家の天野正道氏（本学卒業生）にも楽曲を提供していただき、『伝統のサウンドを未来へ』を合言葉に更なる挑戦を続けています。

【国立音楽大学 今後の公演】

7/17（木） 第143回オーケストラ定期演奏会公開リハーサル

〈会場〉国立音楽大学講堂 大ホール 〈開演時間〉調整中
〈料金〉無料（全席自由）

7/18（金） 第143回オーケストラ定期演奏会

〈会場〉横浜みなとみらいホール 大ホール 〈開演時間〉19:00
〈料金〉2,000円（全席指定・高校生以下無料）

8/2（土） ナショナル・シンフォニー・ユース・オーケストラ （台湾）ジョイントコンサート

〈会場〉国立音楽大学講堂 大ホール 〈開演時間〉調整中
〈料金〉調整中

9/23（火・祝） Basic オーケストラ・コンサート

〈会場〉国立音楽大学講堂 大ホール 〈開演時間〉14:00
〈料金〉無料

10/4（土）『聴き伝わるもの、聴き伝えるもの』第20回

〈会場〉国立音楽大学講堂 小ホール 〈開演時間〉16:00
〈料金〉1,500円（全席自由・高校生以下無料）

10/18（土）・10/19（日） 大学院オペラ 2025 モーツァルト歌劇《ドン・ジョヴァンニ》K.527 全2幕

〈会場〉国立音楽大学講堂 大ホール 〈開演〉14:00
〈料金〉SS席:4,000円 S席:3,000円 / 学生:1,500円
A席:2,000円 / 学生:1,000円（全席指定）

【創立100周年記念募金受付中です】

一定額以上ご寄付いただいた方は演奏会にご招待します。
音楽文化人育成と音楽芸術振興を通じた社会への貢献に向けて皆様のご支援をお願いします。

<https://go.kifu.fm/kunitachi/>
国立音楽大学経理課（寄付金係）
TEL：042-535-9528



【本演奏会に際して】

- 本演奏会は、会場の観客の皆様を撮影する機会があること、および収録された映像がインターネット、DVDなど各媒体で公開されることをあらかじめご了承ください。
- 就学前のお子様のご同伴・ご入場はご遠慮ください。
- やむを得ない事情での公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル、変更、払い戻し等はできません。
- やむを得ない事情により、曲目・出演者・会場・日程等が変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。
- 会場内での写真撮影、録音、携帯電話の使用は固くお断りします。
- ご来場前に本学公式Webサイトをご確認の上、お越しください。